

昨年準決勝で敗れた相手にリベンジ 間久里スネークス

5回目の挑戦でついに 悲願初優勝

読売少年野球ウィナーズカップ

第18回埼玉眞読少年野球ウィナーズカップが11月17日、県営大宮公園野球場で行われ、各地区の予選を勝ち抜いた16チームが熱戦を繰り広げた。決勝戦は間久里スネークス(越谷市)が4-2で小針ヤンキーズ(伊奈町)を下し、初優勝を飾った。3回表に1番横井龍斗(6年)の適時二塁打、3番佐藤悠人(6年)の適時三塁打などで3点を先制。横井・小針・小針(かなた、6年)の継投で逃げ切り、5回目の出場初めて頂点に立った。(関連記事2面)



初優勝を飾った間久里スネークス

第18回埼玉眞読少年野球ウィナーズカップが11月17日、県営大宮公園野球場で行われ、各地区の予選を勝ち抜いた16チームが熱戦を繰り広げた。決勝戦は間久里スネークス(越谷市)が4-2で小針ヤンキーズ(伊奈町)を下し、初優勝を飾った。3回表に1番横井龍斗(6年)の適時二塁打、3番佐藤悠人(6年)の適時三塁打などで3点を先制。横井・小針・小針(かなた、6年)の継投で逃げ切り、5回目の出場初めて頂点に立った。(関連記事2面)

練習「守備8割」から「打撃7割」に方針転換

3回表に6連打など相手のお株を奪う打撃を披露し、3回からリリーフの栗原は、失点した5回以外の3回は、失点をすべて三者凡退に抑えた。そして決勝では昨年、打ち負けた小針ヤンキーズにリベンジした。

健全な負けず嫌い、準決勝で単打二塁打、本塁打を放った横井が決勝で「サイクル安打」など、各自が練習の成果を事事に披露した。そんな選手を指揮官は「健全な負けず嫌い」と評した。将来を見据え、目先の勝利にとわれない基本に忠実な野球の歴史を、今季だけは子どもたちの純粋な「勝ちたい」「気持ちは上がった」。

健全な負けず嫌い

準決勝で単打二塁打、本塁打を放った横井が決勝で「サイクル安打」など、各自が練習の成果を事事に披露した。そんな選手を指揮官は「健全な負けず嫌い」と評した。将来を見据え、目先の勝利にとわれない基本に忠実な野球の歴史を、今季だけは子どもたちの純粋な「勝ちたい」「気持ちは上がった」。



初Vを決め歓喜の間久里スネークスナイン

2024年(令和6年)
12月号
12月22日発行
報知新聞
埼玉県版
第242号

間久里スネークス打点	安打	四球	責任			
(右)横井	1	0	2	0	0	0
(中)藤田	2	3	2	0	0	0
(左)佐野	3	3	2	0	0	0
(右)小針	3	3	1	0	0	0
(左)村松	3	3	1	0	0	0
(捕)野原	1	0	0	0	0	0
(遊)栗原	1	0	0	0	0	0
(三)栗原	1	0	0	0	0	0
(二)栗原	1	0	0	0	0	0
(一)栗原	1	0	0	0	0	0
(投)栗原	1	0	0	0	0	0
振四機盗失	17	3	3	1	0	0
4 7 1	10	10	10	10	10	10
小針ヤンキーズ打点	3	2	0	0	0	0
(右)大河内	1	0	0	0	0	0
(左)大尾	2	3	2	0	0	0
(遊)楠	0	0	0	0	0	0
(一)齊藤	0	0	0	0	0	0
(二)伊藤	2	2	2	1	0	0
(三)伊藤	2	2	2	1	0	0
(捕)小村	1	0	0	0	0	0
(右)打木	2	1	0	0	0	0
振四機盗失	22	4	2	2	2	2
4 4 0	2 1	3 1	4 3	2 0	3 1	キ
横小	3	3	3	3	3	3
山井	4	0	1	2	3	キ
楠	4	2	3	0	0	2
橋	2	0	0	0	0	0
松	2	0	0	0	0	0

【注】学年の数字は左打者



3回表、2死二、三塁で3番佐藤が左越え二塁打を打ち、3点目。

間久里スネークスナインが全員で万歳

野原が、大会の初戦で、この山野ファットの対戦が実現。今大会の初戦では、この山野ファットの対戦が実現。今大会の初戦では、この山野ファットの対戦が実現。

次号は1月19日(日)発行

1月19日(日)発行